

しゅらちゃんニュース

UNO SHUZO



2020年
(令和2年5月)
第5号



— 卯野修三 議員活動報告 —

新緑の季節となりました。日頃お世話になりありがとうございます。

ところで、昨年12月より新型コロナウイルスで全世界で大変なことになっています。感染症拡大防止のため、私たち一人一人が、うがい・手洗い・咳エチケット、密閉・密集・密接の三密に気をつけて、力を合わせ今回の試練を乗り越えていきましょう。

さて、能美市議会議員・卯野修三の市議会活動報告の第5号が出来上りました。本年4月下旬で市議として2年半が経過したことになります。今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

「勇気・元気・やる気」 令和2年春 能美市議会議員 卯野 修三



◆令和2年1/9・10 防災研修会で講師の鍵屋一氏と(跡見学園女子大学教授) 於:大津市



◆令和2年2/7 地域医療研修会で講師の伊関友伸氏と(城西大学教授) 於:東京都



井出敏朗能美市長



国土交通大臣政務官 佐々木紀衆議院議員



経済産業大臣政務官 宮本周司参議院議員

令和元年は、市政報告会を2回開催しました。
◆第3回10/5(土)寺井町にて ◆第4回12/1(日)佐野町にて

●議 会(令和2年4月1日現在)
(スローガン)勇気・元気・やる気
(議会)無所属 1期
教育福祉常任委員会 副委員長
予算決算常任委員会 委員
広報特別委員会 委員
議会基本条例検証調査特別委員会 副委員長

◆能美市の令和2年度当初予算
一般会計の当初予算額は218億6,000万円。一般会計・特別会計・企業会計を合わせた予算総額は397億4,320万円です。

◆3月議会で「定数2減」(現行の18人→16人に)の議員定数条例が可決されました。
(2021年秋の市議会議員選挙から適用)

◆能美市の新・副市長に番匠啓介氏(石川県農林水産部 農業参入・経営戦略推進室次長)を選任可決。
(細川喜孝前副市長は石川県に帰任)

議員研修

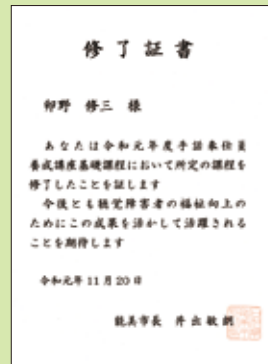
長野市千曲川水害ボランティアに行ってきました。◆令和元年10/24(木)

台風19号の影響で10/13早朝、長野市の千曲川の堤防が約70メートルにわたり決壊し広範囲に浸水被害をもたらした。令和元年2月に「防災士」の資格を取得できたこともあり、長野市がボランティア受入れを開始したと聞き、10/24(木)長野市穂保(ほやす)地区に向かいました。



改めて、犠牲になられた方のご冥福を祈りつつ、被災された方々にお見舞い申し上げます。

昨年につき、能美市の手話講座を受講



能美市の手話奉仕員養成講座・基礎課程(令和元年5月～11月 25回受講)



第14回全国手話検定試験5級に12/20合格しました。



市町村議会議員研修「防災と議員の役割」 ◆令和2年1/9(木)・10(金) 於:大津市全国市町村国際文化研修所

平時、災害発生時、復旧、復興期というそれぞれの段階において、議会・議員に出来ることを考え、地方議員の果たすべき役割についての研修でした。

災害が発生した際、議員は、1、地域での支援活動 2、情報の収集と地域への情報提供 3、個別の要請は避け、地域の情報を災害対策本部に集約し、地域と議会・市執行機関との橋渡しをすることを学んだ。

いしかわ伝統工芸フェア 研修 ◆令和2年2/7(金) 於:東京ドームプリズムホール



プリズムホール



ドーム

本フェアは2/7～9の3日間県内36業種の伝統的工芸品を一堂に集めて発信する事業です。能美市の展示・販売スペースは昨年の2倍との事で、市観光物産協会のメンバーも市長と共に熱心にPRしていました。能美市内の九谷焼業者3社出店でした。

尚、隣接の東京ドーム本体では「テーブルウェア・フェスティバル2020」が同時期(2/2～10)に9日間開催されており、全国の陶磁器・洋食器の業者・産地など約250が出店し、能美市からも九谷焼業者4社出店でした。

又、同じ2/7(金)に、東京駅丸の内側の東京ステーションホテル1Fでは、首都圏のレストランや百貨店バイヤーへ石川県産食材の魅力を伝える「いしかわ百万石マルシェ2020冬」を視察研修してきました。能美市からは米、ゆず、など4社出店でした。

同じ日に偶然とはいえ、能美市の物産をPRする会場が3か所あったので、主催は違うので課題はあるが、ぜひ複合的に結びつけることを検討出来ないかと感じました。

地域議会議員向けセミナー研修「地域の医療を守るために」

講師:城西大学教授 伊関友伸氏 ◆令和2年2/7(金) 於:全国町村会館

自治体病院の存在意義と、公立病院・公的病院で再編・統合を促された424病院(能美市立病院も含まれる)について、厚生労働省が進める「地域医療構想」をベースに、今回の公立病院の統合・再編を地方自治の問題と、とらえる視点の大切さを学んだ。



質問

◆ひきこもり・8050問題◆ 近年、社会問題であり顕在化した中高年のひきこもり・8050問題について、市の相談体制の状況は？

答え

山下実千代 健康福祉部参事兼我が事丸ごと推進課長
・本年度から市内3地域で「安心相談センター」を設置した。ひきこもり本人のペースに合わせ寄りそいながら伴走型支援をすすめたい。又、講演会を開催し共生社会実現に向け取りくみたい。

質問

◆市職員の自然災害時の対応◆
市の正規職員・非正規職員の動き方は？

答え

井出敏朗 市長

・令和元年6/1現在、市の正規職員は708人、非正規職員は791人です。参集対象は、原則、正規職員としているが、状況に応じては災害対応にあたる場合もある。



質問

災害時のペットの同行避難について

答え

吉光年治 総務部長

・市内の犬の登録数は11月末現在、2,575頭。ペットの同行避難の注意事項については、防災フェスタで県獣医師会がブースを設け啓発している。又、町会・町内会の自主防災訓練でのペットの同行避難訓練なども情報提供につとめたい。

質問

◆吃音について①◆
保育園で吃音が気になる子の現状と対応は？

(実は、私、卵野本人が小・中と吃音で、通常は大丈夫でしたが緊張すると言葉を発することが出来なかった)

答え

佐々木ひふみ 健康福祉部長

・クラス担任が保育園での様子と家庭での現状を把握し、健康推進課のことばの相談事業を紹介し、言語聴覚士も対応している。

吃音のある子どもの理解と支援



質問

◆吃音について②◆
小学校・中学校での児童・生徒の現状と対応は？

答え

谷口 徹 教育長

・市内では浜小に言語障害児治療教室・ことばの教室があり、11月現在22名の児童が在籍している。中学入学者に対しても、発達支援センターと連携している。

手話で表現した12月質問のまくら(冒頭)での発言!



私が、手話を始めたきっかけは、能美市で手話言語条例制定でした。手話講習会で、5月から、半年間学んだ手話を、今後、医療・教育・福祉と様々な分野で、手話を使い、聴覚に障害のある方の生活を、せつかく学んだので、お手伝いしたいと思います。地震や台風で不便な生活になった時、身近に聴覚障害の方がいたら、お手伝い出来るよう勉強を続けていきたいと思っています。



質問

◆能美市立博物館開館◆ 能美市立博物館の今秋10月の開館に向けての準備状況は？

答え

井出敏朗 市長

・能美市全体を屋外博物館に見立て、ふるさと学習の場、観光拠点としたい。「みんなでつくる博物館プロジェクト」をスタートさせており、ワクワク感を高め、「何度でも訪れたい手作り博物館」を目指したい。



今秋、開館予定の能美市立博物館

所感

金沢21世紀美術館の初代の^{みのゆたか}蓑豊館長の如く、発信力・営業力が大切。そして前・能美市立博物館(旧辰口町博物館)と、歴史民俗資料館の思いを引き継いで、地域の方々に愛される博物館となることを期待します。

質問

◆学校給食で九谷焼食器の使用◆ 「郷土愛」・「食育」・物を大切にする「物育」の観点から、学校給食に九谷焼食器を使用してはどうか？

答え

坂井俊之 教育委員会事務局管理局長

・旧寺井町時代に使用していた時期があったが、食器の安全面、作業効率の観点から中止となった経緯もあり、現状では難しい。但し、郷土愛を育むことは大切で、現在絵付け体験を実施している。



旧寺井町時代に使用された九谷焼食器

所感

県内で九谷焼の地場産業の地域が沢山ありますが、ぜひ、能美市が様々な課題をクリアし「ファースト・ペンギン^{*}」として、九谷焼食器を検討していただくことを切望します。
※ファースト・ペンギン…リスクを恐れず初めての事に挑戦するベンチャー精神の持ち主

質問

◆本年4月の「のみバス運行見直し」の目的は？

答え

橋場和彦 企画振興部長

・「便利、わかりやすい、速達性」を柱に、ダイヤとルートを改善し、持続可能な公共交通の確保につなげたい。又、新たに、土・日・祝日のみ運行の「観光ルート」も作った。

所感

伝説の人気テレビ番組「ローカル路線バス・乗りつぎ旅」(太○陽さん・え○すさん)のような楽しいバスになるよう企画力を高めて下さい。

質問

◆観光アクション・プラン◆ 観光アクションプラン実行のための組織(DMO)構築の準備状況は？

答え

小坂清俊 産業交流部長

・能美市観光物産協会を任意組織から法人化し、組織の強化を図っている。先進事例を参考に取り組んでいきたい。

所感

DMOは地域の稼ぐ力を引き出すと共に、地域への誇りと愛着を醸成する観光地経営の視点が大切です。専門性の高いプロ職員の育成が大切です。



手話で表現した3月質問のまくら(冒頭)での発言!



議会で、手話をするのは、8回目です。努力不足ですが、大変うれしく思います。さて、2月、3月は、新型コロナウイルスで、石川県、日本、世界が困っています。皆さんは、うがい、手洗い、咳エチケットを守っていますか。本日は、前向きな答弁をお願いします。



能美市議会議員 卵野 修三

〒923-1121 石川県能美市寺井町ラ16
TEL (0761) 58-5811 FAX (0761) 58-5812



メルアド uno8656@tvk.ne.jp

http://www.tvk.ne.jp/~uno0905/

うの修三

検索

卵野修三